

神奈川の研究者紹介

氏名	嶋田 昌子 (しまだ まさこ)	
現職	相模女子大学栄養科学部・栄養科学研究科 教授 (医学博士)	
主な経歴	東京大学でMD/Ph.D取得後、米国ハーバード大学医学校 Assistant Professor、筑波大学医学医療系 准教授を経て現職	
専攻分野・研究テーマ	代謝学 (生活習慣病—脂質代謝・肥満、骨・軟骨代謝)	
主要業績 (これまで発表した著書、論文、行政委員の経験等)	<p>1. Shimada M, Tritos NA, Lowell BB, Flier JS, Maratos-Flier E. Mice lacking melanin concentrating hormone are hypophagic and lean. <i>Nature</i>. 1998, 396(6712): 670-4.</p> <p>2. Kashiwagi A, Schipani E, Fein MJ, Greer PA, Shimada M. Targeted Deletion of Capn4 in cells of the chondrocyte lineage impairs chondrocyte proliferation and differentiation. <i>Mol Cell Biol</i>. 2010, 30(11): 2799-2810.</p> <p>3. Shimada M. Overview of Calpain-mediated Regulation of Bone and Fat mass in Osteoblasts. <i>Cell Biochem Biophys</i>. 2013, 66(1): 23-8.</p> <p>4. Shimada M. MicroRNA-mediated Regulation of Apoptosis in Osteosarcoma. <i>J Carcinogene Mutagene</i>. 2013, S6.</p>	
神奈川県との関わり	2014年11月：相模原市後援にて、一般市民をも対象にした糖尿病に関する相模女子大学大学院 (病態栄養領域) 講演会の企画	
メッセージ	<p>【現在、関心をもっている領域】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生活習慣病と骨・軟骨代謝異常のクロストーク タンパク質に転写・翻訳されないヒトの遺伝子情報 (エピジェネティック修飾) の生活習慣病における役割 日本人女性の長期的キャリア形成の現在の課題と将来的展望～米国社会からみた日本人女性像、「自由な発想力」育成の重要性 <p>【神奈川県との連携に期待すること】</p> <p>相模女子大学「地域貢献度ランキング 全国女子大5年連続No.1」の実績を生かし栄養科学ほか、学問的専門領域での神奈川県と大学の連携の推進に期待</p>	
連絡先	<p>〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1</p> <p>相模女子大学栄養科学部健康栄養学科、大学院栄養科学研究科</p> <p>電話：042-742-1927</p> <p>E-mail：shimada_masako@isc.sagami-wu.ac.jp</p>	

神奈川の研究者紹介

氏名	柳沢 香絵 (やなぎさわ かえ)	
現職	相模女子大学栄養科学部・栄養科学研究科 准教授 (博士 (生活科学))	
主な経歴	お茶の水女子大学大学院人間文化創生科学研究科修了 大塚製薬株式会社佐賀研究所 (現佐賀栄養製品研究所) 研究員 国立スポーツ科学センター研究員	
専攻分野・研究テーマ	スポーツ栄養学	
主要業績 (これまで発表した著書、論文、行政委員の経験等)	<p>【著書】 「市民からアスリートまでのスポーツ栄養学」(共著) 2011/4八千代出版 「親子で学ぶスポーツ栄養」(編著) 2013/11八千代出版</p> <p>【論文】 Yanagisawa K, et al.: Electrolyte-carbohydrate beverage prevents water loss in the early stage of high altitude training. The Journal of Medical Investigation, 59(1-2), 102-110, 2012. 坂手誠二, 柳沢香絵: 公共の水中運動施設における運動実施者の発汗および水分摂取の実態, 栄養学雑誌, 74(1), 13-19, 2016.</p> <p>【委員・役員歴】 (特非) 日本スポーツ栄養学会理事、(特非) 日本栄養改善学会評議員、 (公財) 日本スケート連盟科学スタッフ (管理栄養士)、 (独) 日本スポーツ振興センター チーム「ニッポン」マルチサポート事業 ソチマルチサポート・ハウス リカバリーミール責任者</p>	
神奈川県との関わり	<p>神奈川県立体育センターが実施する大学連携事業「県内アスリートの栄養サポート事業」において栄養指導を行っているほか、2016年度は「かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア」において「スポーツ選手の栄養補給を科学する」をテーマに参加を予定しています。</p>	
メッセージ	<p>【現在、関心をもっている領域】 冬季競技種目のための栄養補給法、ジュニアアスリートの発育発達に適した食育、運動・スポーツ活動時の水分補給</p> <p>【神奈川県との連携に期待すること】 神奈川県では健康寿命日本一を目指しています。その取り組みの柱として「食(栄養)」、「運動(身体活動)」を掲げて未病を改善する取り組みを行っています。大学との連携も含め、運動・スポーツを实践する幅広い人々が身体活動に合わせた適切な栄養補給についてサポートシステムが開拓されることを期待します。</p>	
連絡先	<p>〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 相模女子大学栄養科学部健康栄養学科 電話: 042-749-2318 (直通) E-mail: yanagisawa_kae@isc.sagami-wu.ac.jp</p>	